

令和2年度事業報告書

1. 基本方針

令和2年度の事業計画書に基づき、下記のとおり事業を実施した。

2. 事業内容

(1) 人権に関する教育・啓発事業（公益1）

① 人権講座・セミナーの実施事業

ア. 芝大門人権講座の開催

人権意識の普及高揚を目的に、一般市民を対象に、身近に存在する様々な人権課題をテーマとした芝大門人権講座を4回開催し、延べ178人（うち会場参加者29人、オンライン参加者149人）の参加者があった。

○ 第1回目

開催日：令和2年9月30日（水）

テーマ：『やさしい日本語』から始めるこれからのコミュニケーション」

講師：坂内 泰子（神奈川県立国際言語文化アカデミア教授）

開催方法：集客型

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：16人

○ 第2回目

開催日：令和2年10月20日（火）

テーマ：「LGBTQだけじゃない。

DSDs：体の性の様々な発達（性分化疾患）の新しい理解と人権」

講師：ヨ・ヘイル（ネクスDSDジャパン主宰）

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：105人（会場参加者9名・オンライン参加者96名）

○ 第3回目

開催日：令和2年11月30日（月）

テーマ：「子どもの人権を守るために～体罰禁止と子ども虐待防止～」

講師：高祖 常子（認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事）

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム/アーカイブ）配信

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：24人（会場参加者4名・オンライン参加者20名）

○ 第4回目

開催日：令和3年1月13日（水）

テーマ：「障害者から見たインクルージョン社会」

講師：モハメド・オマル・アブディン

（参天製薬株式会社CSR業務本部・CSR室）

開催方法：オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：33人

イ. コンパシートセミナーの開催

人権教育総合マニュアル「コンパシート」を使用し、参加・体験型人権教育の理論及び実践方法の習得を目的にセミナーを2回開催し、延べ10人の参加者があった。

【講師】福田 弘（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事）

【開催場所】公益財団法人人権教育啓発推進センター
（オンライン（リアルタイム）配信）

<基礎コース>

- 第1回目：令和2年 9月26日（土） 6人
- 第2回目：令和2年11月27日（金） 4人

ウ. CSR（企業の社会的責任）と人権セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした企業幹部等向けセミナーを3回開催し、延べ277人の参加者があった。

- 札幌会場
開催日：令和2年10月 6日（火）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：アスティ45（北海道札幌市／配信会場）
参加者数：80人
- 名古屋会場
開催日：令和2年11月13日（金）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：デザインホール（愛知県名古屋市／配信会場）
参加者数：112人
- 広島会場
開催日：令和3年 2月19日（金）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：広島ガーデンパレス（広島県広島市／配信会場）
参加者数：85人

エ. えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした、えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーを7回開催し、延べ387人（うち会場参加者65人、リモート参加者322人）の参加者があった。

- 山形会場
開催日：令和2年 9月30日（水）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：ヤマコーホール（山形県山形市／配信会場）
参加者数：62人
- 富山会場
開催日：令和2年10月30日（金）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：富山国際会議場（富山県富山市／配信会場）
参加者数：56人

- 長野会場
開催日：令和2年11月27日（金）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：メルパルク長野（長野県長野市／配信会場）
参加者数：70人
- 福井会場
開催日：令和2年12月16日（水）
開催方法：集客型
開催場所：福井商工会議所（福井県福井市）
参加者数：39人
- 宇都宮会場
開催日：令和2年12月23日（水）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：栃木県青年会館コンサーレ（栃木県宇都宮市／配信会場）
参加者数：62人（うち会場参加者26人、リモート参加36人）
- 甲府会場
開催日：令和3年 1月22日（金）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：ジットプラザ（山梨県甲府市／配信会場）
参加者数：31人
- 佐賀会場
開催日：令和3年 2月 2日（火）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：ガーデンテラス佐賀（佐賀県佐賀市／配信会場）
参加者数：67人

オ. 企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座の開催

企業における人権啓発活動の普及高揚を促進することを目的に、企業活動の中に人権的視点を取り入れた実践的な講座を6回開催し、延べ430人の参加者があった。

- 東京会場
開催日：令和2年 9月 1日（火）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：大手町サンスカイルーム（東京都千代田区／配信会場）
参加者数：69人
- 札幌会場
開催日：令和2年10月22日（木）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：アスティ45（北海道札幌市／配信会場）
参加者数：58人
- さいたま会場
開催日：令和2年11月 2日（月）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：埼玉県産業文化センター（埼玉県さいたま市／配信会場）
参加者数：67人

- 東京会場
 開催日：令和3年 1月15日（金）
 開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：大手町サンスカイルーム（東京都千代田区／配信会場）
 参加者数：96人
- 大分会場
 開催日：令和3年 1月26日（火）
 開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：全労済ソレイユ（大分県大分市／配信会場）
 参加者数：43人
- 大阪会場
 開催日：令和3年 2月 9日（火）
 開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：グランキューブ大阪（大阪府大阪市／配信会場）
 参加者数：97人

カ. 人権シンポジウムの実施

一般市民を対象に、それぞれの人権をテーマとした人権シンポジウムを2回開催し、延べ961人の視聴者があった。

また、人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的に、開催したシンポジウムの内容を新聞に掲載し広報した。

- 茨城会場

【開催方法】オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信

【開催日】令和2年12月4日（金）

【会場】ホテル日航つくば（配信会場）

【テーマ】ビジネスと人権

～企業に求められる人権に配慮した行動～

【アーカイブ動画視聴者】116名

- 東京会場

【開催方法】オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信

【開催日】令和3年1月31日（日）

【会場】公益財団法人人権教育啓発推進センター（配信会場）

【テーマ】震災と人権

～避難所で必要とされる人権への配慮～

【参加者数等】

- 視聴回数：1,666回

- ユニーク視聴者数：845名

- 最大同時視聴者数：572名

- 新聞広報の実施（採録記事）

掲載紙：読売新聞全国版（朝刊）

掲載日：令和3年3月11日（木）

キ. 新型コロナウイルス感染症と人権に関する新聞採録記事作成のための座談会の実施
新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の普及、偏見・差別等の防止等を目的に
新型コロナウイルス感染症と人権をテーマとした、座談会の実施及び採録記事を掲載し
た。

- 新聞採録記事作成のための座談会の実施
【開催日】令和2年7月15日(水)
【会場】公益財団法人人権教育啓発推進センター
【テーマ】新型コロナウイルス感染症と人権
- 新聞広報の実施(採録記事)
読売新聞(全国版/朝刊)
掲載日:令和2年8月29日(土)

ク. インターネットと人権・オンラインフォーラムの実施
一般市民を対象に、インターネットと人権をテーマとしたフォーラムを開催し、
延べ3,645人の視聴者があった。

- 【開催方法】オンライン(リアルタイム)配信
- 【開催日】令和3年3月4日(木)
- 【テーマ】インターネットと人権
～心ない投稿・コメントで人を傷つけないために～
- 【参加者数等】
 - 視聴回数 : 3,928回
 - ユニーク視聴者数 : 3,645名
 - 最大同時視聴者数 : 522名

ケ. ハンセン病に関する「親と子のシンポジウム」の実施事業

ハンセン病療養所及び入所者に対する非難・誹謗中傷等の差別や偏見を解消することを
を目的に「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』」を開催し、814人の視聴
者があった。

また、人権尊重意識の普及高揚を図ることを目的に、開催したシンポジウムの内容を
新聞に掲載し広報した。

- シンポジウムの実施(福岡県福岡市)
【開催方法】オンライン(リアルタイム/アーカイブ)配信
【開催日】令和3年2月23日(火・祝)
【会場】パピヨン24・ガスホール(配信会場)
【テーマ】ハンセン病と人権
- 【参加者数等】
 - 視聴回数 : 1,307回
 - ユニーク視聴者数 : 814名
 - 最大同時視聴者数 : 498名
- 新聞広報の実施(採録記事)
 - 読売新聞(全国版/朝刊)
掲載日:令和3年3月18日(木)
 - 読売KODOMO新聞
掲載日:令和3年3月18日(木)

- 読売中高生新聞
掲載日:令和3年3月19日(金)
- 朝日小学生新聞
掲載日:令和3年3月18日(木)
- 毎日小学生新聞
掲載日:令和3年3月18日(木)

② 人権に関するマスメディアを活用した広報事業

より多くの人に人権尊重の理念を効果的・効率的に普及高揚を図ることを目的に、メディア等を活用した広報事業を以下とおりに実施した。

＜新型コロナウイルス感染症と人権に関する座談会と連携＞

- リーフレットの制作
- ウェブ広告 (バナー広告)
 - グーグル・ディスプレイ・ネットワーク (GDN)
実施日:令和2年9月1日(火)～9月30日(水)
表示回数:1,880,250回
クリック数:13,855クリック(クリック率:0.74%)
 - ヤフー・ディスプレイ・アド・ネットワーク (YDN)
実施日:令和2年9月1日(火)～9月30日(水)
表示回数:10,871,566回
クリック数:14,466クリック(クリック率:0.13%)
- ラジオ生放送
 - Tokyo fm 「住吉美紀のBlueOcean」
実施日:令和2年9月4日(金)午前9時～11時 放送
 - TBSラジオ 「赤江珠緒たまむすび」
実施日:令和2年9月7日(月)午後1時～3時30分 放送
- 特設ウェブページ (人権ライブラリー・ウェブサイト内)
URL: <http://www.jinken-library.jp/corona2020/>
公開日:令和2年8月29日(土)
内容:採録記事・ウェブページ及びPDF(読売新聞と同内容)
採録記事・リーフレット
採録記事・発言録
Tokyo fm「住吉美紀のBlueOcean」(9月4日放送以降)
収録動画の人権ライブラリーでの保存・貸出
- 雑誌パブリシティ
 - 読売新聞 東京本社版 夕刊「情報ありーな」
掲載日:令和2年9月2日(水)掲載
部数:2,162,088部
 - 月刊マンション生活情報誌 Wendy
掲載号:令和2年9月15日(火)発売号
部数:約1,100,000部
 - 週刊ダイヤモンド
掲載号:令和2年9月26日(土)号(9月19日発売号)
部数:129,583部

- JAL SKYWARD ※日本航空の機内誌
掲載号：10月号（9月27日（日）発行）
月間閲読可能者数：国内線約281万人、国際線約68万人
- サンデー毎日（週刊誌）
掲載号：9月29日（火）発売号
部数：87,500部
- 第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都 kongress）・サイドイベントの実施
【イベント名】人権擁護委員制度の紹介
【開催方法】オンライン開催（令和3年3月12日（金）までアーカイブ化）
【開催日】令和3年3月10日（水）
【場所】京都国際会館
- YouTube インストリーム広告
 - <1回目>
 - 期間
令和2年9月1日（火）～9月30日（水）
 - 放映コンテンツ
 - ・人権啓発コンテンツ7
子ども編「子どもの人権 SOS ミニレター」
<https://youtu.be/AtNY6xjbT8w>
 - ・人権啓発コンテンツ8
インターネット編「心ない書き込み」
<https://youtu.be/r2tmUFJrChY>
 - 運用レポート
 - ・表示回数：99,121回
 - ・視聴回数：40,150回
 - ・視聴率：40.51%
 - <2回目>
 - 期間
令和2年10月1日（木）～10月31日（土）
 - 放映コンテンツ
 - ・人権啓発ショートムービー
「りんごの色 ～LGBTを知っていますか？～」(15秒CM)
<https://youtu.be/KQbDHW31fvc>
 - 運用レポート
 - ・表示回数：97,256回
 - ・視聴回数：43,304回
 - ・視聴率：44.53%
 - <3回目>
 - 期間
令和2年11月16日（月）～12月15日（火）
 - 放映コンテンツ
 - ・人権啓発コンテンツ2
人権週間編「人権週間って何？」
<https://youtu.be/nHtb8riQ0lw>

- ・あなたの一言は誰かを傷つけませんか？
～ハートがなけりゃ SNS じゃない！～
<https://youtu.be/0cuV-44rUAA>
- ・STOP！コロナ差別～差別や偏見を思いやりやエールに！～
<https://youtu.be/VeBZNbWza8U>

- 運用レポート
 - ・表示回数：477, 853回
 - ・視聴回数：204, 774回
 - ・視聴率：42.85%

<4回目>

- 期間
令和3年1月18日（月）～2月14日（日）
- 放映コンテンツ
 - ・人権啓発コンテンツ2
ハンセン病篇「正しい知識が差別をなくす」
<https://youtu.be/nHtb8riQ0lw>
 - ・あなたの一言は誰かを傷つけませんか？
～ハートがなけりゃ SNS じゃない！～
<https://youtu.be/0cuV-44rUAA>
 - ・STOP！コロナ差別～差別や偏見を思いやりやエールに！～
<https://youtu.be/VDM3LYstxdw>
- 運用レポート
 - ・表示回数：102, 530回
 - ・視聴回数：46, 236回
 - ・視聴率：45.10%

● シンポジウムの事前広報

★「震災と人権に関するシンポジウム」

- チラシ配布 (160,000部)
- インターネット広告
グーグル・ディスプレイ・ネットワーク (GDN)
実施期間：令和3年1月14日（木）～1月31日（日）
表示回数：2, 423, 493回
総クリック数：8, 034クリック
クリック率：0.33%

★「ハンセン病問題に関する『親と子のシンポジウム』

- チラシ配布 (160,000部)
- インターネット広告
グーグル・ディスプレイ・ネットワーク (GDN)
実施期間：令和3年2月1日（月）～2月23日（火・祝）
表示回数：2, 569, 247回
総クリック数：11, 570クリック
クリック率：0.45%

- 新型コロナウイルス感染症と人権に関する広告用動画の制作
 新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身茂会長による「不安を差別につなげちゃいけない。」をキャッチフレーズとしたメッセージ動画コンテンツ(30秒)制作
 - STOP コロナ差別 尾身先生の気づき喚起動画編
<https://youtu.be/Y3Gy074jYrk>
 - STOP コロナ差別 差別が生まれる瞬間(近所)編
<https://youtu.be/Chq2ohalfgE>
 - STOP コロナ差別 差別が生まれる瞬間(学校)編
https://youtu.be/dn_pUL2WRTk
 - STOP コロナ差別 差別が生まれる瞬間(職場)編
https://youtu.be/-_DGTqHPcQk
- 新型コロナウイルス感染症と人権に関する交通広告の実施
 実施期間：3月15日(月)～3月21日(日)
 - 電車内(東京メトロ各線、JR西日本大阪環状線など)
 - 駅構内(品川駅、名古屋駅)
- 新型コロナウイルス感染症と人権に関するリーフレットの作成(400,000部)
- 新型コロナウイルス感染症と人権に関するインターネット広告
 - 法務省人権擁護局公式SNS
 - ・Twitter (http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken05_00028.html)
 - ・Facebook (http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00162.html)
 - ・LINE (http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00181.html)
 - YouTube・LINE・Yahoo!動画広告(3月22日(月)まで)
 - 屋外大型ビジョン広告(令和3年3月15日(月)から3月21日(日)まで)
 東京、大阪、名古屋繁華街
 - TBSラジオ「生島ヒロシのおはよう一直線」
 放送日：令和3年3月17日(水)
 午前5時30分～午前6時30分
 - WEBメディアタイアップ
 ウィメンズパーク、趣味人倶楽部
- 新型コロナウイルス感染症と人権に関する特設ウェブページの制作
http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02_00022.html
- 新型コロナウイルス感染症と人権に関する人権啓発キャンペーンの実施
 実施期間：3月9日(火)10時～

(2) 人権に関する情報収集・提供事業(公益2)

① ウェブサイトによる情報提供

人権に関する教育・啓発に関する情報を提供するとともに、当センターの活動内容の広報や、法人情報の公開を行った。

- ウェブサイトアクセス数：717,925件
- 全国の人権啓発イベント情報、定期上映会のお知らせ等の掲載
- イベントの開催に関する情報(講演・研修・セミナー等)掲載
- 海外の人権関係機関等とのリンク

○ 当センター発行の冊子、ビデオや社会貢献グッズ等の情報掲載 等

② 人権ライブラリー事業

地方公共団体、各種研究団体等で制作した人権に関する書籍・図画・ビデオ等を収集・購入し、公益財団法人人権教育啓発推進センター内に設置した「人権ライブラリー」において、人権関係情報として閲覧・貸出等広く一般の人々に提供した。

また、全国の地方公共団体が制作した人権啓発資料を収集し、人権ライブラリーの資料として貸出、展示等を行うとともに、優秀な作品を選出し、法務大臣表彰を行った。

さらには、ライブラリーウェブサイト改修等を実施したほか、企業関係者向けセミナーを3回開催し、延べ220人（会場参加者20人、オンライン参加者200人）の参加者があった。

<法務大臣表彰関係>

- 作品数：1, 298点
- 受賞作品：次のとおり。
 - ・最優秀賞
福岡県（出版物）
 - ・優秀賞
香川県（ポスター部門）
長崎県（出版物部門）
兵庫県（新聞広告部門）
栃木県（映像作品部門）

<書籍・ビデオ等の収集状況>（令和3年3月31日現在）

- 書籍、資料等 16, 230冊
- ビデオテープ（DVD含む） 2, 036本
- 16mmフィルム 42本
- 展示パネル 52点
- 音声資料 10点

<利用実績>（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

- 人権ライブラリー来館者数 5, 766人
（来館者数767人、オンライン来館者数4, 999人）
- 人権ライブラリーメールマガジン購読者数 4, 531人
- 総貸出件数 531件
- 総貸出資料数 1, 028件
- ライブラリーホームページアクセス件数 236, 055件

<「企業関係者向けセミナー」の開催>

- 第1回目
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
実 施 日：令和2年10月27日（火）
参 加 者：76名（来館者：8名／オンライン：68名）
- 第2回目
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
実 施 日：令和2年11月26日（木）
参 加 者：79名（来館者：7名／オンライン：72名）

○ 第3回目

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信

実施日：令和2年12月24日（木）

参加者：65名（来館者：5名／オンライン：60名）

③ 人権教育・啓発情報誌「アイユ」の発行

人権に関する総合的な情報誌として、定期刊行物「アイユ」（月刊）を発行した。

発行部数：156,000部／年間

④ 人権に関する国際的な情報の提供

国連人権高等弁務官事務所（UNHCHR）が発行するプレスリリースを翻訳し、ホームページに掲載して当該情報を提供した。

(3) 人権に関する支援事業（公益3）

① 人権に関する支援事業

ア. 会員との共催事業

地方公共団体等が行う人権啓発活動を支援するため、当センターが企画する啓発事業を会員の地方公共団体等と共催して以下のとおり7回開催し、延べ533人の参加者があった。

<LGBT／セミナーの実施>

○ 佐賀会場（佐賀県と共催）

開催日：令和2年7月9日（木）

開催場所：佐賀県立美術館ホール（佐賀県佐賀市）

参加者数：116人

○ 霧島会場（鹿児島県霧島市と共催）

開催日：令和2年11月11日（水）

開催場所：霧島市役所（鹿児島県霧島市）

参加者数：145人

○ 栃木会場（栃木県下野市と共催）

開催日：令和2年12月3日（木）

開催場所：南河内公民館（栃木県下野市）

参加者数：25人

○ 日赤会場（東京都赤十字救護ボランティア活動推進協議会と共催）

開催日：令和3年1月17日（日）

開催場所：日本赤十字社東京都支部（東京都新宿区）

参加者数：32人

<同和問題／セミナーの実施>

○ 海津会場（岐阜県海津市と共催）

開催日：令和2年8月22日（土）

開催場所：海津市文化センター（岐阜県海津市）

参加者数：69人

- 石川会場（石川県と共催）
開催日：令和2年11月19日（木）
開催場所：石川県庁（石川県金沢市）
参加者数：46人

<ハラスメント／セミナーの実施>

- 今治会場（愛媛県今治市と共催）
開催日：令和2年11月20日（金）
開催場所：今治市民会館（愛媛県今治市）
参加者数：100人

イ. 後援事業

地方公共団体等が行なう人権啓発活動を支援するため、地方公共団体等の人権啓発活動の後援者となるとともに、後援した事業に関し人権教育・啓発情報誌「アイユ」や当センターホームページに掲載し、全国レベルで積極的に広報した。

- 「ひょうごオンライン人権フェア」の後援
<主催>兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸地方法務局、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、ひょうご人権ネットワーク会議、兵庫県人権啓発活動ネットワーク協議会、兵庫県人権擁護委員連合会
<期間>令和2年8月
- ヒューマンフェスタとちぎ2020の後援
<主催>栃木県、栃木県教育委員会、栃木県人権教育・啓発推進県民会議、宇都宮地方法務局、栃木県人権擁護委員連合会、栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会
<期間>令和2年11月14日（土）
- 「令和2年度 人権のつどい」の後援
<主催>兵庫県、兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、ひょうご人権ネットワーク会議
<期間>令和2年12月2日（水）
- 中小企業庁委託令和2年度「情報モラル啓発セミナー・シンポジウム」の後援
<主催>公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
<期間>令和2年9月30日（水）～令和3年2月28日（日）

ウ. 会員に対する支援事業

「アイユ」をはじめとする情報の提供や、制作したパンフレット、グッズ等を提供した。

② 人権研修等の実施事業

ア. 人権研修受託

企業及び地方公共団体等が従業員や職員に対して行う人権研修の企画立案等を支援し、企業及び地方公共団体等における人権研修を促進することを目的に、人権研修の企画立案等を受託した。

イ. 人権啓発指導者養成研修の実施

都道府県及び市区町村の人権啓発行政に携わる職員等を対象にして、地域における人権啓発・研修を行う指導者として必要なスキルと知識を修得することを目的に、人権啓発指導者養成研修会をオンラインで開催し、延べ525人の参加者があった。

- 開催方法：オンライン（アーカイブ）配信
- 受講期間：令和2年10月1日（木）～12月28日（月）
- 受講者数：525名

ウ. 人権に関する国家公務員等研修の実施

人権教育・啓発に関する基本計画の趣旨に沿い、人権問題に関して、国家公務員等の理解と認識を深めることを目的に、国家公務員等研修会をオンラインで開催し、延べ1,836人の参加者があった。

- 開催方法：オンライン（アーカイブ）配信
- 受講期間：令和2年11月2日（月）～12月28日（月）
- 受講者数：1,836名

③ 人権啓発資料等の制作事業

ア. 人権啓発資料等の制作

各種人権機関等が実施する人権啓発活動を支援することを目的とした人権啓発資料等を以下のとおり制作した。

- 地方公共団体や企業等を対象とした、人権啓発パンフレットなど10種類の改訂・増刷。

<改訂版／10種類>

- ・人権ポケットブック①「女性と人権」
- ・人権ポケットブック②「高齢者と人権」
- ・人権ポケットブックⅡ⑤「セクシュアルハラスメント」
- ・人権ポケットブックⅡ⑥「パワーハラスメント」
- ・STOP！職場のハラスメント ー働きやすい職場を目指してー
- ・職場の人権 基本の「き」 ～人権の視点をもって仕事に取り組む～
- ・人権啓発パンフレット「人権について考える」2021年版
- ・人権啓発パンフレット「心ひらこう」2021年版
- ・人権啓発パンフレット「人権ア・ラ・カルト」2021年版
- ・What's JINKEN「部落差別（同和問題）と人権」
- 法務省の人権擁護機関等が教材等として使用する人権啓発資料等4種類を制作・増刷した。
 - ・「『いじめ』させない 見逃さない」の増刷
 - ・「みんなともだち マンガで考える『人権』」の増刷
 - ・ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～（DVD）
 - ・ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～（テキスト）
- 企業や官公庁、地方公共団体、公共職業安定所（ハローワーク）等への人権啓発を普及させることを目的としたパンフレット1種類制作。
 - ・令和元年度「企業の社会的責任と人権」セミナー概要パンフレット
- 地方公共団体等各種団体がイベント等での配布や研修テキスト用などに使用する人権啓発資料等を増刷、頒布。
- 企業を対象に、人権に関する研修やその他の研修に適した冊子・リーフレットを以下の通り増刷し、希望者に無償配布。

- ・「CSR」で会社が変わる 社会が変わる –社員一人ひとりに“生きたCSR”を–」の増刷（冊子）
- ・「CSR」で意識が変わる 企業は伸びる –企業の一人ひとりに“わかるCSR”を–」の増刷（冊子）
- ・「CSR」で見えてくる明るい明日 –一人ひとりが考える“CSRと人権”–」の増刷（冊子）
- ・「えせ同和行為には・・・みんなでNO！対応のポイント」の増刷（リーフレット）
- ・「企業活動に人権的視点を –CSRで会社が変わる・社会が変わる–」の増プレス（DVD）
- ・「企業活動に人権的視点を② –会社や地域の課題を解決するために–」の増プレス（DVD）

イ. 人権啓発ビデオの制作

企業や官公庁、地方公共団体、公共職業安定所（ハローワーク）等への人権啓発を普及させることを目的に人権啓発ビデオ「許すな『えせ同和行為』」～あなたの会社を不当な要求から守ろう～」を制作した。

ウ. 人権啓発資料等の制作等受託

地方公共団体や企業等における総合的な教育・啓発及び広報活動を支援するため、要望に応じた人権啓発資料等の制作を行った。

④ アイヌの人々を対象とした生活相談充実事業

アイヌの人々が抱えている人権に関する問題をはじめ、生活上の悩みなど、様々な困りごとの相談に対し、センター内に相談員を配置し、電話及び面談による相談を実施した。

⑤ 人権に関する調査・研究事業

ア. ビジネスと人権に関する調査研究の実施事業

令和元年度に実施した「ビジネスと人権に関する調査研究」の成果物である「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書を活用して企業に対する人権に関するセミナーをオンラインで2回開催し、延べ171人の参加者があった。

また、当該報告書の内容を全面的にブラッシュアップした報告書に取りまとめ、法務省に報告した。

○ 「ビジネスと人権」をテーマとした企業内研修

開催方法：オンライン（リアルタイム）配信

場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター（配信会場）

実施日：令和3年1月21日（木）

参加者：133名

○ 「ビジネスと人権」をテーマとした企業内ワークショップ

開催方法：オンライン（リアルタイム）配信

場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター（配信会場）

実施日：令和3年2月15日（月）

参加者：38名

イ. 人権状況に関する調査の実施事業

現在実施している人権啓発活動（中央委託事業及び地方委託事業）の効果的な人権啓発活動等を実施するための情報を得ることを目的に効果測定等に関する調査を実施し、法務省へ報告した。

3. 運営関係

(1) 会員加入状況

	令和2年3月31日 現在会員数	令和3年3月31日 現在会員数
地方公共団体会員	214会員	209会員
企業・団体会員	25会員	25会員
個人会員	58会員	45会員
合 計	297会員	279会員

(2) 会議の開催

① 理事会の開催

ア. 令和2年度第1回理事会の開催

開催日：令和2年5月29日（金）

開催場所：書面による決議の省略

議 案

- 令和元年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件
- 公益財団法人人権教育啓発推進センター幹部会設置規則の改正に関する件
- 公益財団法人人権教育啓発推進センター公印規程の改正に関する件
- 令和2年度定時評議員会の招集に関する件

イ. 令和2年度第2回理事会の開催

開催日：令和2年7月13日（月）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 代表理事及び業務執行理事の選任に関する件
- 代表理事及び業務執行理事の報酬に関する件

ウ. 令和2年度第3回理事会の開催

開催日：令和3年3月18日（木）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 令和3年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）に関する件
- 令和3年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 公益財団法人人権教育啓発推進センター幹部会設置規則の改正に関する件

② 評議員会の開催

ア. 令和2年度定時評議員会の開催

開催日：令和2年6月18日（木）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

議 案

- 令和元年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件
- 評議員の任期満了に伴う、選任に関する件

- 評議員長の選任に関する件
- 役員の任期満了に伴う、選任に関する件

(3) 社会貢献、環境問題等への取り組み

本年度は、次の事項について取り組みを行った。

<社会貢献の取り組み>

- 障がいのある人の経済的自立を支援する趣旨で、見積・企画競争へ授産施設の参加を促した。
- 障がいのある人の就労支援を目的とした、特定非営利活動法人日本セルフセンターが展開している、施設で働く障がいのある人の就労支援のための自動販売機を設置し、売上金の一部を関係機関に寄付した。
- 社会貢献活動の一環と位置付け、CO₂の削減、売却益で発展途上国の医療支援、障がい者・高齢者雇用促進を目的として使用済みのペットボトルキャップを収集した。
- 地域福祉を目的に港区が実施しているボランティア推進事業への協力として、使用済みの切手を収集した。

<環境問題への取り組み>

- 資源の有効利用として、印刷物の再生紙使用、内部書類の裏紙使用及び環境負荷の少ないインク使用等を促進した。
- 省資源、省エネルギー対策の一環として、夏季におけるエコスタイルの奨励、冷暖房の使用の抑制及びノー残業デーの実施等を促進した。

<人権に配慮した取り組み>

- 各種講座やセミナーなどで、情報バリアフリーの促進の観点から手話通訳及び要約筆記を可能な限り準備した。